EWARMの外部エディター設定

EWARMの外部エディターに、「VSCode,Wzエディター,Emacs」を設定して使ってみたので備忘録を残す。

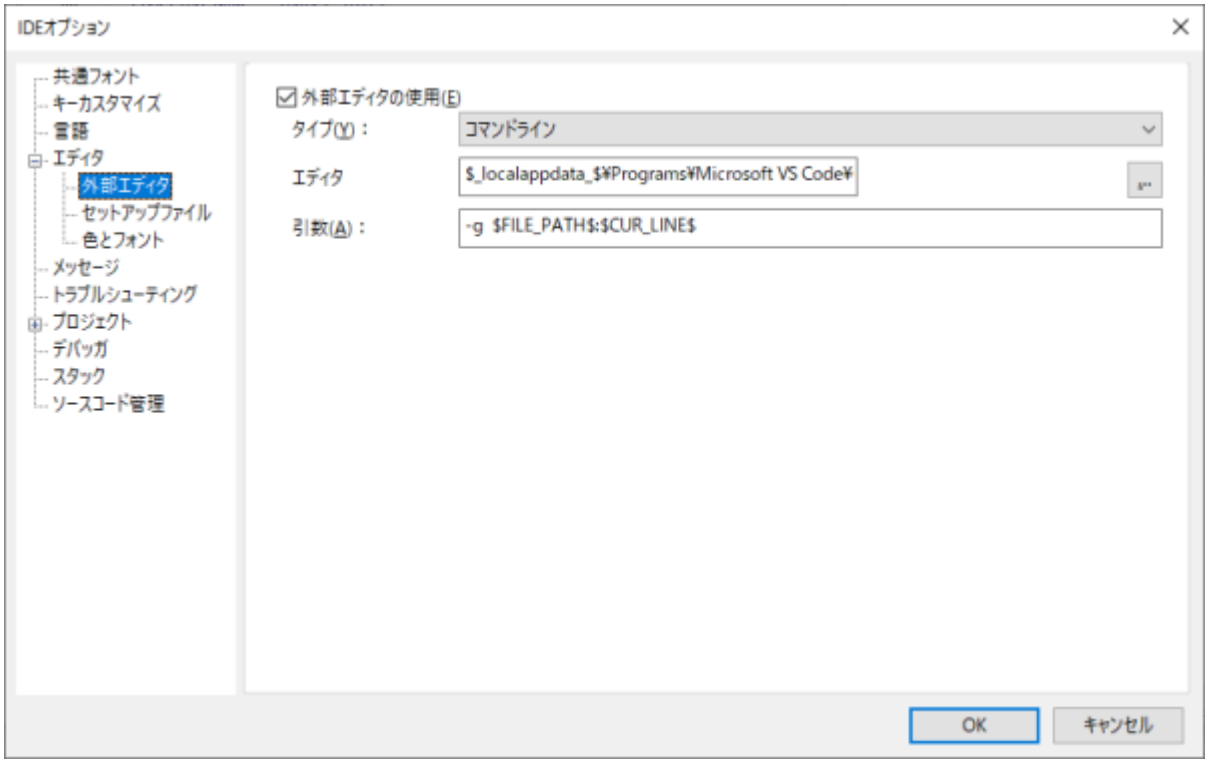
メニューバーから「ツール」→「オプション→IDEオプションダイアログの「エディタ」→「外部エディタ」で設定する。

VSCodeエディターの設定例

デフォルトでは、VSCode は次の場所にインストールされる。

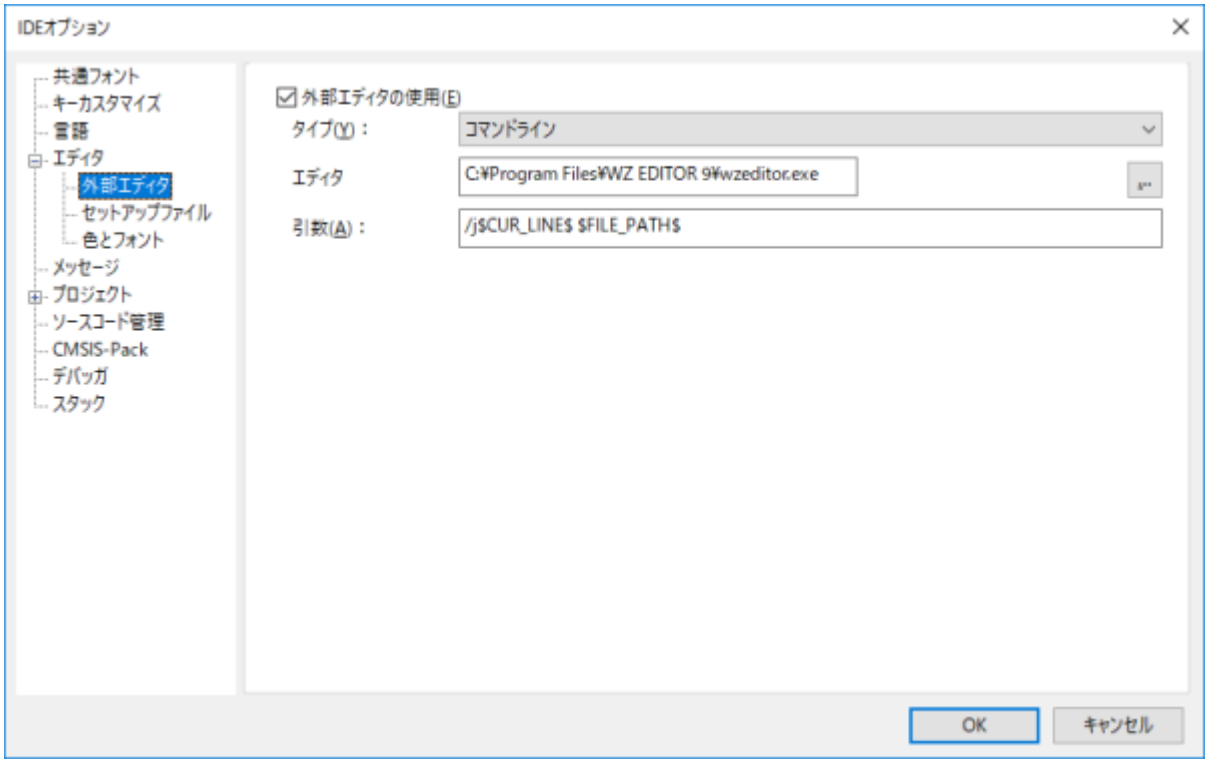
```
C:\users\{username}\AppData\Local\Programs\Microsoft VS Code
```

- 「外部エディタの使用」をチェック
- タイプ：コマンドライン
- エディター：`$_localappdata_$\Programs\Microsoft VS Code\Code.exe`
- 引数：`-g $FILE_PATH$:$CUR_LINE$`



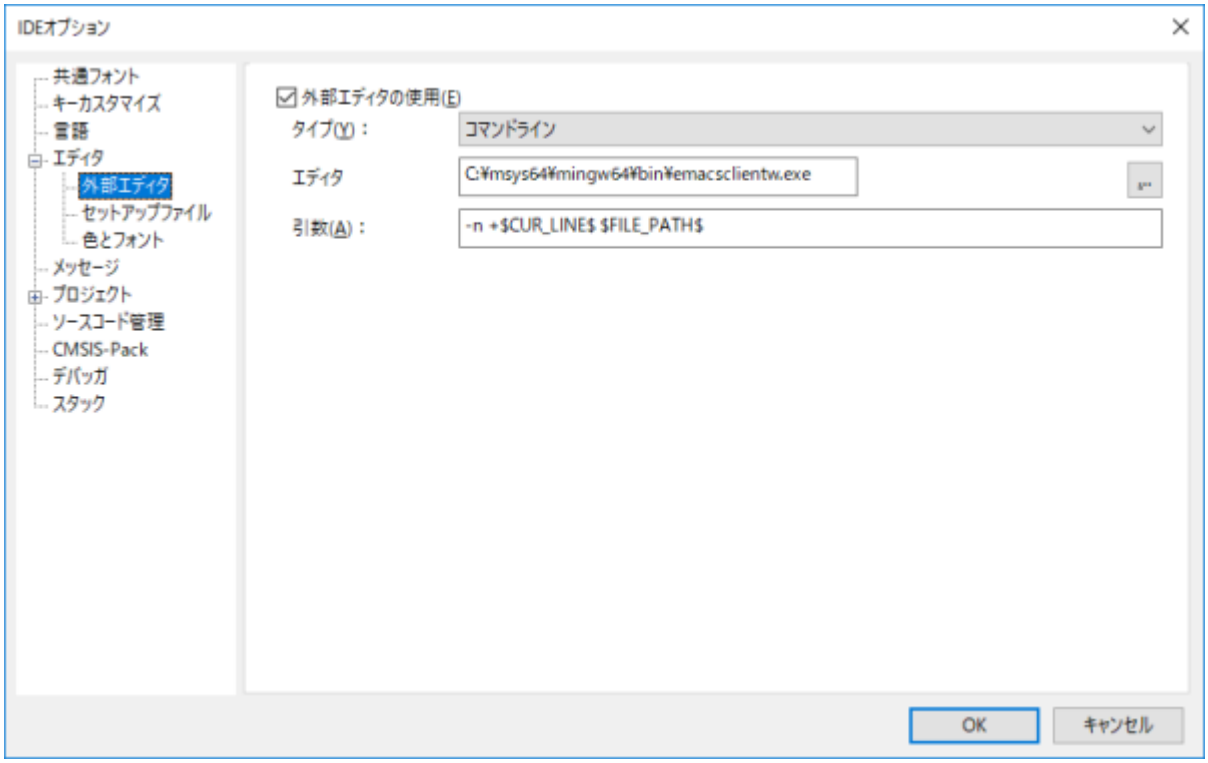
Wzエディターの設定例

- 「外部エディタの使用」をチェック
- タイプ：コマンドライン
- エディター：`C:\Program Files\WZ EDITOR 9\wzeditor.exe`
- 引数：`/j$CUR_LINE$ $FILE_PATH$`



Emacsの設定例

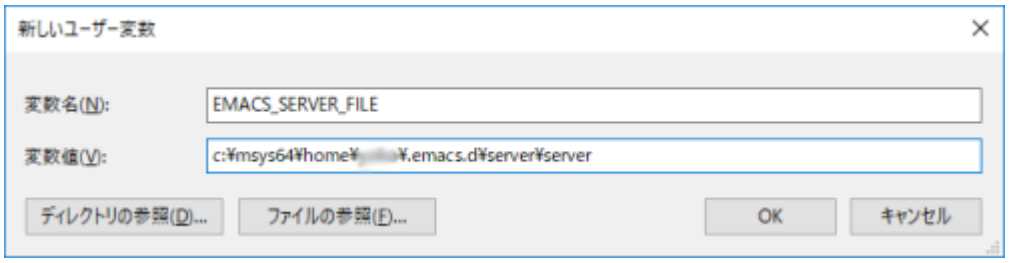
- 「外部エディタの使用」をチェック
- タイプ：コマンドライン
- エディター：C:\msys64\mingw64\bin\emacsclientw.exe
- 引数：-n +CUR_LINE $FILE_PATH$



サーバファイルの環境変数設定

Windowsシステムプロパティ「環境設定」ダイアログの[環境変数…]から、下記の環境変数を設定しておく。

- 変数名：`EMACS_SERVER_FILE`
- 変数値：`c:\msys64\home\<username>\.emacs.d\server\server`



参考

1. VSCode-コマンドプロンプトからファイルを開く
2. Visual Studio Code と IAR Embedded Workbench の使用

- - - - -

From:
https://yokoweb.net/dokuwiki/ - **新石器Wiki**

Permanent link:
https://yokoweb.net/dokuwiki/devtool/ide/ewarm/ewarm-tips/ewarm-external-editor

Last update: **2026/07/28 13:16**